



西岡公園施設改修を考える会

第1回開催の報告 と 第2回開催のご案内

札幌市では自然豊かな西岡公園について、その利用と整備の検討を進めてきました。

水源地の下流部にある「駐車場」周辺と「芝生広場」について、令和4年度(2022年度)より、西岡パネル会議や説明会の開催を通して、皆様のご意見を伺いながら計画を進めておりました。この度、駐車場から芝生広場へ架ける橋の建設を見直したため、下記のとおり「第1回西岡公園施設改修を考える会」を開催し、計画地の整備方針について意見交換を行いました。

引き続き下記のとおり「第2回西岡公園施設改修を考える会」を開催いたしますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

【ご案内】

第2回「西岡公園施設改修を考える会」

◎と き

令和8年(2026年)10月23日(金)

午後6時～(1時間程度)

◎と ころ

西岡公園管理事務所

◎内 容

西岡公園芝生広場および駐車場の再整備内容について
(第1回考える会での意見をもとに案を提示いたします。)



問合せ先：札幌市豊平区土木部維持管理課 佐々木、塚本 TEL：011-851-1681

【ご報告】

第1回「西岡公園施設改修を考える会」を開催しました。

8月1日(土)午前10時より、約1時間30分にわたり、第1回考える会を開催しました。

5名の方にご参加いただき、芝生広場や駐車場の整備の方向性について意見交換を行いました。

詳細については、裏面をご覧ください。



意見交換時の様子

■札幌市より 橋の建設見直しについて

○札幌市では新しい橋について、以下の状況を踏まえて再検討しました。

- ・橋は公園の維持管理のため、広場への乗入れができるように構想された
- ・護岸が必要になるなど、当初想定した橋の規模から大きくなっている
- ・「橋の工事」に向けた詳細設計や河川協議によっては、川沿いの樹林などの一部に手を加えることが懸念されている

○その結果、新しい橋は建設せずに整備を進めることが最善であると判断しました。

○今後は、橋がなくても維持管理できるような広場の整備・活用について検討を進めます。

■芝生広場と駐車場の整備について

○これまでの計画図をお示しして、改めてご意見をお伺いしました。

○また、過去の意見交換会で提案されていた、芝生広場の一部を「野原」とする案について、札幌市立大学矢部名誉教授より説明・提案が行われました。

- ・「野原」整備とは、表土（地面の表層部分）に一定の厚さで火山礫を敷き、定期的に外来種を除草することで、在来種主体の自然環境の創出を目指すもの。
- ・野原を維持することで生物多様性が確保され、自然の遷移を楽しんだり、環境学習の場にもなる。



現在の芝生広場



野原のイメージ

■ 質問 や ご意見

※紙面の都合上、いただいた意見について概要を記載しております。

● 芝生広場に関すること

- ・現在、芝生広場の周辺にはイブキ、リンドウ、シロバナ、クリソウなどの希少な植物がある
- ・広場にはトンボが集まるエリアもあるため、そのエリアは地形を崩さないでほしい
- ・環境が自然に変化していくことは理解できるが、その環境を人為的に整備することで、バランスを変えることは疑問である

● 駐車場に関すること

- ・過去の設計において、駐車場に植樹柵があるが、除雪管理の支障のため無くしてほしい

■第2回考える会について

第1回考える会でいただいたご意見を踏まえて、整備案を提示いたします。

※検討した結果、第2回では野原がない整備内容を提示予定です。